

こんにちは もうり 栄子です

各会派代表者・正副議長と
知事の懇談（11月14日）



テレビに映し出されるガ
ザの女性や子ども達のヒド
イ状況を見るにつけ、一日
も早く平和な日常を取り戻
してあげたい、議会人とし
て何ができるかと模索して
いました。が、県議会が全会
一致で意見書を上げること
ができ本当に良かったと思
います。

物価高が生活を襲い、ど
なたもが不安な気持ちで毎
日を過ごされていると思い
ます。金権腐敗にまみれた
政治ではなくクリーンでま
ともな政治、希望ある政治
をご一緒に作りましょう。
今年も精一杯がんばりま
す。

産業労働部

ゼロゼロ融資の返済は柔軟に

コロナ禍の下でのゼロゼロ融資が県下で2万7944件、3926億円が実施される中、代位弁済が約5%と前年比23%増えています。営業が苦しくなるもとの、借り換え融資による返済が4分の1になっている一方、信用保証協会の保証が付かず、なかなか利用できないで困っている業者もいることから、柔軟に対応し、きめ細かい支援をするよう求めました。

政治の責任で賃上げを 手続きは簡単に

賃金は労使の間で決めるというのが従来は当たり前でしたが、30年間コストカットが続き生活が疲弊し異常な状態が続くもとの、政治の責任で賃上げする方向が始まっています。

国の「業務改善助成金」は生産性を上げる取り組みと時給をセットで上げた場合に企業に最大600万円支給することになっています。

県が上乘せ支援する提案がされたため、手続きを簡単にするよう求めました。

観光部

索道事業者への支援を

スキー場利用者がピーク時の3分の1に落ち込み、索道事業者が老朽化施設の更新等に多大なお金がかかるため行政の支援を求めていることから、夏場の利用も含め県としての取り組みの強化を求めました。県は「長野県スキー場の将来を考える懇談会」での話し合いを通じ、国への補助の拡充を求めていると答弁。

企業局

水道広域化の検討は メリット・デメリットを 明らかに！

企業局では「長野県水道ビジョン」に基づき広域連携・広域化の検討が始められ、上田長野地域の3市1町で先行実施する方向で進められていることに関して質問。

説明会は83回実施してきたとされているが参加者ゼロや一桁のところもある上に、長野市のアンケートで7割が広域化について知らなかったと答え、災害時に水源を減らす不安なども訴えられているため、広域化先にありきでなく、メリット・デメリットを明らかにし、わかりやすい広報を行って多方面からの検討が必要ではないかと提案。



産業観光企業委員会
（12月13日）



JAXA筑波宇宙センターで視察（11月1日）



長商連と懇談（11月16日）



信田の種子センター視察（11月17日）

日本共産党県議会報告

No 3 2024年1月 【2023年11月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室
TEL 026-237-6266（直通） FAX 026-237-6322
E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp ホームページ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

